

広島広域都市圏地域貢献人材育成支援事業

<圏域内の市町が抱える地域課題や大学・高校等に期待する取組>

区分	テーマ	地域課題の概要
⑦地域におけるにぎわいの創出	自治組織の持続的運営	・役員の高齢化・担い手不足や、地域活動への参加者の減少が課題となっており、自治組織の継続的な活動が困難となっている。

市町名	大学・高校等に期待する取組
広島市	昨今、高齢化の進行や地域コミュニティの活力低下により地域社会から孤立した高齢者、障害者、若年者等が増加傾向にある。本市においては、第3次広島市消費生活基本計画において、自ら消費者被害を予防することが困難な弱い消費者が、地域で安心して暮らせるよう、地域連携による安全・安心な環境づくりを推進している。大学・高校等に対しては、地域における見守り活動の担い手確保に係る取組の提案や、見守り活動におけるポイントの取りまとめ、また弱い消費者に対する消費者啓発資料の作成等を期待する。
三原市	地域のつながりの希薄化やライフスタイルの多様化等から自治組織に加入しない世帯が増加していることから、参加しやすい地域活動及び加入しやすい組織のあり方について検討していただきたい。また、自治組織において草刈りや清掃等環境整備活動を実施しているが、高齢化等による参加者の減少から活動が難しくなってきたことから、AIやICTを活用した草刈り等について、植林した山の斜面や河川敷河原、公園内法面、グラウンド平面などを地域が実証実験の場を提供する形で連携するとともに、学生や地域内外の関係人口などが関わって環境整備を行う仕組みづくりについて検討していただきたい。
三次市	実家の管理等で二拠点生活を送る人を巻き込むことで、自治組織の持続的な運営が可能となる取組を検討していただきたい。
大竹市	役員の高齢化については、どの自治会においても喫緊の課題となっており、役員を受けたくないために自治会を脱退する方も多いと聞いている。現在、自治会連合会で、自治会ができることを考え、どうしたら自治会活動が存続していけるかを検討しているところである。若い方が自治会に対して感じていること、また、どうしたら自治会に対して前向きになってくれるか検討していただきたい。
東広島市	学生の地域に対する関心を高めるため、授業の中に地域活動に参加するフィールドワークや地域資源の学習等の要素を取り入れることを期待する。
江田島市	地域活動への意識や関心を高めるため、SNS等を活用した「若い世代に響く」魅力発信や、デジタル技術の導入による住民自治組織の運営効率化など、学生ならではの視点を活かし、住民主体の活動を活性化させるような取組を検討していただきたい。
府中町	町内会の担い手不足という課題に対し、役員の負担軽減、新たな担い手の確保、活性化などへの取組を検討していただきたい。
海田町	自治会活動について若い世代が参加しやすい取組、自治会運営についてICTを活用した取組等、持続可能な自治会とするための方策を提案していただきたい。
熊野町	定年退職後の地域活動への参加を促すための取組について検討していただきたい。
坂町	将来世代にわたる豊かな暮らしを実現するための施策を検討していただきたい。
北広島町	どの自治体でも同様に人口減少は続いている状況ですが、“ふるさと住民登録制度”の有効的な活用方法を「⑤文化財・伝統文化の活用・保全」及び「⑥観光資源の共同開発・PR」と関連付けて検討していただきたい。
世羅町	特に中山間地域における自治組織の今後の在り方について検討していただきたい。
岩国市	役員の高齢化や担い手不足により、自治会の運営が困難となっている。若年層の自治組織運営への関与や地域活動への参加促進により、担い手を増やす取組を検討していただきたい。

市町名	大学・高校等に期待する取組
和木町	役員や担い手不足はもとより、最近では自治会に加入することを拒否されるケースが目立つ。自治会を継続するため、自治会に参加したくなる、共助が必要であることについて理解促進を図れるような取組を検討していただきたい。
上関町	今後も自治組織を持続的に運営していくにあたって、効果的な取組を検討していただきたい。
田布施町	地域活動への若者参加減少問題に対する対策として、地域通貨(ポイント)などを活用し、若者と地域活動をつなぐ仕組みを検討していただきたい。
平生町	自治会の高齢化、小規模化が課題となっている自治会が増加しているため、効果的な自治会活動の活性化に向けた取組を検討していただきたい。
浜田市	ゼミ等で学生が地域行事に参画していただくなど、効果的な取組を検討し、実践していただきたい。
出雲市	自治会等への新規加入者は減少し、高齢で役ができない等により脱退者も増えており、地域の担い手が減少している。大学生・高校生の若い人達の発想により、地域が元気になる施策について検討していただきたい。
益田市	地区内では地域自治組織と地縁組織である連合自治会、社会教育施設である公民館の役割が不明瞭となっている地区があることから、それぞれの関係者へのヒアリングなどの手法により、三者の関係性や役割の整理を行いたい。また、三者の関係性や役割の整理は人口規模によっても異なると考えられるため、人口規模による傾向等の見える化を行い、これらを踏まえ、自治組織の持続的な活動のため、自治組織の活動等の支援を行う、市会計年度任用職員の果たすべき役割についての考察し、令和8年度から実施する持続可能な地域づくり推進事業の受託者と一緒に取り組んでいただきたい。
飯南町	自治組織の継続的な活動に向け、自発的な活動意欲の向上や地域における協調性の浸透といった観点を踏まえた手法等の取組について検討していただきたい。また、自治組織の活動の維持について、活動範囲の広域化や組織の広域化による活動の維持にとらわれず、様々な手法を検討・提案していただきたい。